



まだ誰も知らない安心を、ともに。



秋田県



MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保は、CSV×DXを通じて秋田県のお客さま・社会の未来を支えつづけます

秋田県とあいおいニッセイ同和損保は、地方創生に関する包括連携協定を締結しています

cmap (シーマップ) ~リアルタイム被害予測ウェブサイト・アプリ~

あいおいニッセイ同和損保・エーオン・横浜国立大学による産学共同研究の一環で開発し、無償公開しています。

cmapの特長

独自性

台風・豪雨・地震による建物被害をリアルタイムで予測、都道府県別・市区町村毎に表示

速報性

SNS解析情報(気象・災害・ライフライン関連)や警戒レベル3・4・5相当地域を表示

公共性

避難所やハザードマップも閲覧可能、マルチデバイスで無償一般公開

主な機能

被災建物数・被災件数率の予測



台風・豪雨・地震の建物被害を予測します
台風は最大で7日先の被害予測を表示します

警戒レベル3・4・5相当地域の表示



警戒レベル3・4・5相当の危険な地域が一目でわかり有事の際の参考情報となります

ハザードマップを表示



浸水想定・土砂警戒・土砂危険・津波想定
のハザードマップを表示します

アプリ~被害予測・防災cmap~

災害時により役立つ情報を提供するため、cmapに災害に関する緊急情報の通知機能を備えたアプリを提供しています。天気予報や道路情報など、日常的に利用できる機能もあり、どなたでも無料でご利用いただけます。

天気予報



災害時の
緊急情報・
防災の
アドバイス
通知



道路情報



cmapの詳細・
アプリの
ダウンロードは
こちら



オススメ! エムティーアイ社と共同で、**予測が難しい**と言われていた降雹のアルゴリズムを作りました

最大30分前に降雹を予測、プッシュ通知でお知らせします!
ゲリラ豪雨(最大60分前)もお知らせします!

事前に雹が降ると
わかっていれば、
屋根のある場所に車を
移動できたのに...



※cmapで表示する予測はシミュレーションによる予測結果であり、被害の防止を保証するものではありません。

ご参考: 官公庁における掲載事例

各省(経産省・環境省・文科省・国交省・農水省)後援(2020.02)
地球環境大賞で最高位「大賞」受賞

消防庁(2022.06)
大規模災害時の関係機関連携要領で、民間取組では唯一の紹介

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

● ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
秋田支店 地域戦略室 (担当) 桂木
【TEL】050-3461-8219

2024.10Ver

住まいが被害を受けたとき 最初にする事

災害で住まいが被害を受けたときは、あまりのショックに、何から手を付けたらいいか分からなくなるかもしれません。被災者の方々が一日も早く日常の生活を取り戻せるように、行政も様々な支援に動き出します。それらの支援も受けながら、一歩ずつ再建を進めていきましょう。その支援を受けるためにも、被害状況を写真で撮るようお願いします。

家の被害状況を写真で記録しましょう

片付けや修理の前に、家の被害状況を写真に撮って保存しておきましょう。市町村から罹災証明書を取得して支援を受ける際や、保険会社に損害保険を請求する際などに、たいへん役に立ちます。

ポイントは、家の外と中の写真を撮ることです。

家の外の写真の撮り方

- カメラ・スマホなどでなるべく4方向から撮るようにしましょう。
- 浸水した場合は、浸水の深さがわかるように撮りましょう。
※メジャーなどをあてて「引き」と「寄り」の写真を撮ると、被害の大きさが良く分かります。

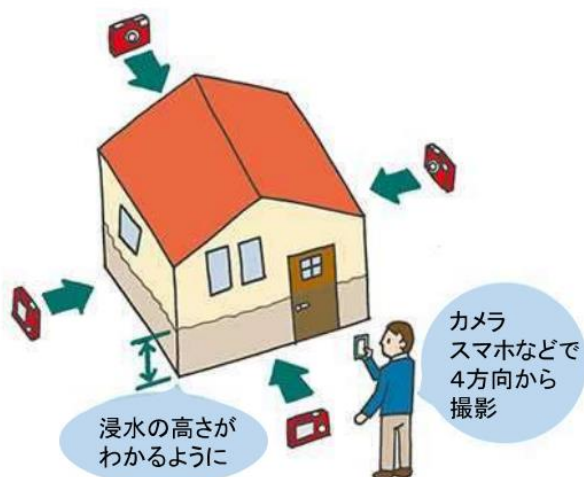
家の中の写真の撮り方

- 家の中の被害状況写真は、
①被災した部屋ごとの全景写真
②被害箇所の「寄り」の写真を撮影しましょう。

＜想定される撮影箇所＞

内壁、床、窓、出入口、サッシ、襖、障子、システムキッチン、洗面台、便器、ユニットバス など

＜イメージ図＞



★被害を受けた部屋・箇所は全て撮影しましょう。

